

北陸新幹線飯山駅開業	2
副市長と新制度の教育長が決定	ほか
春のイベント	ほか
介護保険	平成27年4月から制度が変わりました
平成27年度一般会計予算	ほか
平成27年度事業	ほか
平成27年度飯山市の支援事業	ほか
観光交流都市情報	ほか
みゆき野かわら版	ほか
20181614	2
23222119171512109	9

飯山市役所

〒389-2292
長野県飯山市大字飯山1110-1
☎ 0269-62-3111 (代表)
FAX 0269-62-5990 (庶務課)
🌐 飯山市 HP
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>
✉ E-mail
kikaku@city.iiyama.nagano.jp

3月14日、午前6時21分 飯山駅に新幹線が入線

昭和51年に期成同盟会が設立して39年。以降、さまざまな紆余曲折を経て平成27年3月14日にやってきた新幹線は高社山トンネルからまつすぐな菜の花大橋を渡って午前6時21分、無事に飯山駅に入線しました。

市民の熱い想いが結実

今後はこの地域ならではの資源を活かして

飯山市長 足立正則



昭和48年に整備計画ができた北陸新幹線、飯山市においては昭和51年に期成同盟会がスタートし実に39年、その間、途中計画が凍結されたり、ミニ新幹線案が浮上したりと、飯山駅フル規格という最初の駅の構想は、ある時期では風前の灯となったこともありましたが、しかし、3月14日、関係機関や

多くの市民の皆さんのお力により実現を見たわけです。飯山駅の開業で東京からは最速で1時間39分、金沢までは1時間15分で結ばれることになりました。この地域も高速鉄道網のエリアに組み込まれることになりました。北陸新幹線は将来的には大阪まで日本の2大人口集積地を結びます。当地域は、首都圏と関西圏の中間に位置し、自然の豊かさや、降雪地ならではのさまざまな資源があり、この資源を活かし、活性化を図っていくことが、これからの大きな課題です。引き続き、飯山駅を中心に「信越自然郷」の9市町村が連携し、このエリアを活性化しようと取り組んでいきますので今後も市民の皆さんのご理解・協力をお願いいたします。

最後に、新幹線誘致運動にあたり多くの先人の皆さまから多大なお力添えをいただきました。新幹線飯山駅の開業を夢みて、しかし、その夢を現実に見ることができなかった方々も大勢いらつしやるかと思えます。その方々の想いをのせてテープカットを行いました。先人の皆さま方の大きな大きなご苦勞に感謝を申し上げます、あいさついたします。

新たな飯山市の始まり

発展のため市民の皆さんと歩んでいきたい

飯山市議会議長 佐藤 正夫



飯山市民の悲願でありました北陸新幹線飯山駅が3月14日、ついに開業となりました。

この喜びを全市民とともに分かちあえることは誠に感慨深いものがあります。三十有余年にわたり、厳しい誘致活動や準備事業を市民二丸となつて展開してまいりました。特に誘致活動のその道のりは決して平たんなものではなく、紆余曲折の連続で、ときには挫折しそうなこともありましたが、何とか乗り越えてきました。

また、着工が決定してからも、軌道工事への協力はじめ、市としての区画整理、駅統合、合築施設、立体駐車場等大事業を経て、開業を迎えることができたわけであります。この大事業を成し遂げることができたのは、諸先輩方の筆舌に尽し難いご努力と、全市民の協力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げる次第です。

しかし、これは決してゴールではありません。新たな歴史の始まりです。新幹線を新たな起爆剤として、この地方を発展させていかなければなりません。輝ける飯山市の将来に向け、新たな決意のもとに、市民の皆さまとともに、これからも歩んでまいりたい、市議会といたしましても、そんな気持ちでいっっぱいでありまして、今後とも一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます、あいさついたします。

開業記念出発式

真新しい新幹線 11 番（上り）ホームでは 7:27 出発の東京行きを見送ろうと JR 東日本長野支社の主催で開業記念出発式が行われました。

式典には JR 東日本常務取締役、国土交通省北陸信越運輸局次長、鉄道・運輸機構鉄道建設本部工務統括役をはじめ、県副知事、足立市長、近隣市町村の首長などが参加し、開業を祝う鏡開きなどが行われました。

また、11 番ホームのみならず 12 番（下り）ホームにも飯山駅に入線する新幹線を見ようと大勢の市民の皆さんが訪れ、開業記念出発式は盛大な式となりました。



◀ 厳粛な雰囲気の中、出発式が執り行われました



◀ ホームには大勢の市民の皆さんが集まり新幹線を歓迎しました



◀ オープニングで「レイルロードファンタジー！」「March OUR HOME TOWN」を発車後に「行進曲 K 点を越えて」を演奏されたみゆき野吹奏楽団の皆さん



▲ 一日駅長となった足立市長は、細野飯山駅長とともに東京行の一番列車に発車合図を送りました



愛宕町 高橋栄司さん

高橋さんは北陸新幹線陳情リレーマラソンが行われた平成 5 年、飯山青年会議所の理事長として同運動の成功に尽力されました。

陳情リレーマラソンには約 300 名が参加。住民の熱き願いを中央省庁に届ける運動になりました。

3 月 14 日、早朝飯山に「はくたか」が止まった。今日は北陸新幹線が延伸した日だ。私は 22 年前の北陸新幹線陳情リレーマラソンを思い出し心が熱くなった。

それは(社)飯山青年会議所がみゆき野の商工会議所、商工会の青年部の協力を得て、一丸となり飯山市役所から東京の国会議事堂まで 1 人 1 キ、約 280 キを「北陸新幹線飯山駅の早期実現を」をテーマにタスキで繋ぐリレーであった。短い準備期間にも関わらず、1 キ毎の目ぼしの場所を調べながらルートを決する者、関係機関の許可を得る者、出席人数の確認、配置と走り終えたメンバーの回収、食事、宿泊を手配する者等、各部所に分かれたメンバーの多大な力添えも

あり、リレーマラソンは 5 月 23 日から 24 日にかけて実現した。みゆき野の若者が一つの目的に向かい力をつぎ込んだ運動だった。蛇足であるが、ただ一つ気になることがある。一般参加した 60 代の方がいた。その人は北陸新幹線に乗れたのだろうか。今は実行した役員と参加したメンバーに感謝したい。また、新幹線の活用を住民全員で考え地域活性化を望みたい。



飯山地区愛宕町 高橋栄司さん

インタビュー

新幹線誘致運動に携わった方々の声①
北陸新幹線延伸に熱い思い
― 陳情リレーマラソンをふりかえる ―

咲かせよう菜の花プロジェクトの演出開始

昨年 9 月の種まきから始まった「咲かせよう菜の花プロジェクト」。各家庭や学校などで育てられた菜の花が開業日前日に搬入され、駅はやさしい春の黄色に包まれ、お客さまをお出迎えする準備が整いました。



このプロジェクトに参加された榊原倫代さん（飯山地区）は「開業日に駅でお出迎えする大切な菜の花だったので手間をたくさんかけ、他の方の菜の花の生育状況を SNS などで確認しながら育てた。小学 2 年生の息子と一緒に参加でき、駅開業に携わった楽しい思い出ができた」と話してくれました。



夜間、ライトアップされた菜の花

新幹線開業前夜祭



18 時 30 分から飯山駅観光交流センターや駅前広場でさまざまなイベントが行われた前夜祭には 1500 人の方の来場がありました。



観光交流センター 2 階で行われた合唱祭では、With-J の皆さんの軽快なリズムのゴスペルを皮切りに、朧月夜スペシャル合唱団の皆さんの壮大な合唱、そして山崎浩さん・沼田秀美さんのミニコンサートと開業を祝う素晴らしい歌声が駅内に響きわたりました。約 300 人の方が参加した市民大合唱では、朧月夜、故郷などが歌われ、飯山に縁のある歌の合唱といよいよ明日に迫った新幹線飯山駅の開業に感極まり涙する方もいらっしゃいました。



開業前に奈良沢大天狗の景気づけの舞



駅越した開業を祝う花火が上がる

大勢の市民で新幹線飯山駅開業を祝う

飯山市にとって歴史的な一日となった 3 月 14 日はもちろん、前日の 3 月 13 日から始まった新幹線開業を祝う各種イベントには大勢の市民の皆さんが集まり、駅を中心に市内はにぎわいました。3 日間の市内の動きを振り返ります。

市民歓迎イベント・おもてなし



▲ 観光交流センター2階展望スペースでは前日の合唱祭に続き、市内幼稚園、保育園、小学校、一般市民の皆さんの歌声で開業の喜びを表現しようと市民歓迎合唱イベントが行われました。



▲ 飯山混声合唱団の皆さんは交流があり新幹線であられた大阪市民混声合唱団の皆さんを歌で出迎えました



▲ ステージではダンスや市内、近隣市町村の伝統芸能などが披露されました



▲ 駅前広場には市内、近隣市町村のゆるキャラも登場しました



▲ 振舞い・特産品コーナーは大勢のお客さまにぎわいました



▲ 愛宕陸（愛宕町）ほか友好団体の皆さんによる神輿渡御。正受庵と縁のある駿河原白隠神輿の皆さんも神輿を担いで駆け付けてくださいました



▲ 消防団第一分団梯子隊の皆さんは駅を正面に梯子のぼりを披露。集まったお客さまからひとつひとつの演技が決まるたびに歓声が上がりました



▲ 駅舎内ではたいへん珍しいジャズ演奏。斑尾ジャズ・坂根バンド、斑尾ジャズ記念オーケストラ・DDTの皆さんの迫力ある演奏でした

北陸新幹線飯山駅 開業記念祝賀会

市内で行われた北陸新幹線飯山駅開業記念祝賀会には国会議員の皆さんをはじめ、JR、鉄道・運輸機構、長野県、沿線周辺自治体の市長、議長のほか、飯山市歴代の市長、議長など165名の皆さんが集まり新幹線飯山駅の開業を祝いました。



悲願の北陸新幹線飯山駅開業を祝い万歳三唱

10年前に区民で建てた四阿（あずまや）から菜の花大橋を渡る新幹線を眺望——安田区

3月14日昼頃、新幹線開業に沸く飯山駅から東に約1.2キロ、木島地区飯綱神社山の宮中腹の四阿（あずまや）には安田区民の皆さんが集まっていました。

この日は、「安田なんかやらね会」有志の皆さんの主催で飯山駅を発着する新幹線を眺めようと北陸新幹線開通見学が行われていました。

この四阿（あずまや）は10年前に建てられたもので、当時区長をされていた関政男さんは「ここからみんなで新幹線を見よう」と区民で協力して建てた。今日、10年前の夢が叶いたいへん嬉しい」と感慨深げに話してくれました。

菜の花大橋を渡る新幹線を観覧する安田区民の皆さん

東京からの一番列車到着歓迎式



▲ みどりの窓口前には大勢の方が集まりました



▲ 新幹線飯山駅周辺施設完成記念のテープカット

駅舎2階で開催された東京からの一番列車到着歓迎式は8:20に入線する新幹線に乗り込んだ「ふるさと飯山会」の皆さん30名のほか飯山に新幹線であられた初めてのお客さまを歓迎しようと開催されました。

式典が行われたみどりの窓口前には大勢の皆さんが集まり、足立市長が「いよいよ北陸新幹線飯山駅が今日開業しました。ありがとうございます。」とあいさつすると盛大な拍手がわき起こりました。

コンコースで到着された皆さんを迎えたのは城南・城北中学校吹奏楽部の皆さんの演奏。先輩方の時代から新幹線関係のさまざまなイベントを盛り上げてくれた両校吹奏楽部は、晴れの舞台で「銀河鉄道999」と「故郷」の素晴らしい演奏を披露しました。



▲ ふるさと飯山会の皆さんをホームで出迎える足立市長



▲ 城南・城北中学校吹奏楽部による歓迎の演奏

市民歓迎イベント・おもてなし

9時からは、駅交流センター、駅舎内や千曲川口広場などでさまざまなイベントが行われました。また千曲川口広場では特産品の販売や地酒、きのこ汁の振る舞いなどもスタートし、たいへんにぎわいとなりました。

市民合唱イベントやジャズ演奏、伝統芸能の披露、愛宕陸（愛宕町）の神輿渡御、飯山市消防団第一分団梯子隊の梯子のぼり披露やステージイベントなどさまざまな歓迎イベントで新幹線開業の喜びに花を添えました。



▲ 高架橋下の「信越自然郷アクティビティセンター」がこの日オープンし、信越自然郷アクティビティセンター前では足立市長、県観光部長、野沢温泉村在住のスキー選手三星マナミさんなどがテープカットを行いました



▲ 新幹線であられた「ふるさと飯山会」の皆さんは駅前に記念の植樹を行いました



▲ 駅交流センター2階のパノラマテラスもオープン。にぎやかなイベントの合間に一休みされるお客さまが利用されていました。

おめでたい日・・・ここからがスタート ——市民有志の皆さんが横断幕を掲げる



3月14日、飯山駅6:22発の新幹線に乗り込み上越妙高駅で下車、7:26着の新幹線で飯山に戻り、「今日から始まるいいやま新時代～新幹線効果の創出こそ～」の横断幕を掲げたのは歯科医師の内山英樹さん（飯山）ら市民有志の皆さん。

これまで新幹線開業のために駆使してきたエネルギーを、今度はこの地域をいかに発展させるかという方向に注ぎたい。まちづくりを行政、住民が一体となって取り組んでいきたい。という意気込みを表現したそうです。横断幕は願いとともに市役所に寄贈されました。

文化服装学院ファッションショー

3月15日、市民会館では文化服装学院による北陸新幹線飯山駅開業記念 FASHION SHOW が行われました。「縷縷(るる)〜繋がりゆく文化の共鳴〜」をテーマに「伝統・文化・技が受け継がれている飯山」をイメージした作品をまとった51名の皆さんが舞台に立ちました。モデルや着付けとして飯山高校、飯山北高校、下高井農林高校、長野吉田高校、文化学園長野高校の生徒や飯山小学校の1年生児童も参加しました。

飯山市の名誉市民である同学園の大沼淳理事長は「私が上京した頃の飯山駅も懐かしいが、新しい駅はとても立派な駅。新幹線が飯山に幸福を運んで来るのではないか」とあいさつされました。



また、ファッションショーの前には前日の駅での公演に続き、斑尾ジャズ・坂根バンド、斑尾ジャズ記念オーケストラ DDT の皆さんが迫力ある演奏を披露。坂根バンドの皆さんがジャズアレンジした唱歌「故郷」はたいへん印象に残る演奏でした。

夏の斑尾をほうふつとさせる演奏で会場を盛り上げた斑尾ジャズ・坂根バンドの皆さん(上)と斑尾ジャズ記念オーケストラ(下)の皆さん



ファッションショーの終わりに文化学園理事長で名誉市民の大沼淳さんがあいさつされました



▲ 市内に住む皆さんもモデルになりました



13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00
20:00
21:00

長かった夢、次は大阪まで



飯山地区分道 村松雅さん
昭和63年に行われた8000人集会

昭和57年3月に発表された飯山ルートで新幹線が飯山に来るといふ夢が大きく膨らみました。しかし、運輸省案の発表により飯山ルートが一時消滅、昭和63年8月16日、暑い夏の城北グラウンドで行われた8000人集会に私も参加しました。

平成4年には長野以北早期建設着工、スケジュールの明確化を求め東京の全国都市会館で中央大会が行われましたが、首都高速が事故のため通行止めに。大会開始にギリギリ間に合ったことを思い出します。

平成5年は区長でしたので4月11日に市民会館で行われた総決起大会のあと、4月14日には早期着工を中央陳情。私たち参加者は関係各省庁に分担して陳情に訪問しました。平成8年7月には12月の整



ただし
分道 村松雅さん

備計画見直しに向け、城北グラウンドで10000人集会に参加、住民の熱意が12月の見直しにつながりました。ともに住民運動に参加した大勢の仲間が夢の実現を見ずに他界されましたが、幸いにして私は3月14日、開業した飯山駅のホームに入線する新幹線を見ることができ、何ともいえない胸躍る嬉しさを感じました。

長い夢は叶いましたが、次は「大阪までの開通」を夢見たいと思います。

村松さんは、昭和63年の8千人集会のほか、平成4年、8年の住民大会に参加。一住民として新幹線飯山駅の早期実現を訴えました。また平成5年には分道区の区長として中央陳情などの新幹線誘致活動にも参加されました。

3月14日、新幹線開業でにぎわう飯山駅で皆さんの「新幹線への思い」をインタビューしました

○ふるさと飯山会の会長として、東京からの一番列車に乗って来られた丸山千春さん(富倉出身・78歳)

20年前の住民大会にも参加したので感慨深い。開業したこの後が大切。飯山が金沢や富山に負けない素晴らしい都市に発展していくことを願う。

○徳竹みち代さん(秋津・74歳) 40年間運動してきた。待ちに待っていた。前夜祭からすべてのイベントに参加したが

感動で涙が出るほど。これからは健康に気を付けて新幹線を利用して友達と東京や大阪に行つて楽しみたい。

○大塚文江さん(柳原・72歳) こんな大々的な開業となつてたいへん嬉しい。今は外国の方も大勢来られるので多くの方に飯山市や周辺市町村の魅力を感じていただきたい。

○江口恵美さん(岡山・40歳) 駅がものすごくきれい。東京はもちろん、これまで遠く感じていた北陸、金沢方面にも子どもたちと一緒に遊びに行きたい。

○丸山正浩さん(常盤・40歳) 駅周辺で未整備の部分があり、これからさらに飯山が変わり、いい方向に向かっていきそうでワクワクする。新幹線を使っているいろいろなところへ行き楽しみたい。

○荻原志久さん(太田・33歳) 新幹線の車両に2歳の子どもが大興奮だった。飯山にもたくさんさんの魅力があるので

金沢に負けないくらい文化的な観光地になつてほしい。

○穴水満さん(常盤・63歳) 昨年の12月に飯山に移住したが新幹線の開業で飯山のパワーが一層増している。大好きな飯山をこれから一生楽しんでいきたい。

○小林健一郎さん(木島・67歳) 駅内に展示されていた(住民運動などの)写真が懐かしかった。あの時の住民の熱意が大きな力になり今日すべてが実った。今日のにぎわいが続くような駅、飯山になつてほしい。

○岡本咲希ちゃん(太田・9歳) 新幹線に乗って東京に遊びに行きたい。北陸に行くバレーボールクラブの遠征の時も乗りたい。

○森崎豊子さん(秋津・74歳) 私も住民大会に参加したので今日は万感の思い。飯山の良さが増えてたくさんの人に駅を使つていただき、観光面での発展を期待する。

○徳永俊行さん(岡山・45歳) 開業はとても嬉しい。子どもが遠くにいても、新幹線ですぐに会いにいける。駅がきれいでびつくりした。

○荻原和弥さん(柳原・36歳) うれしい反面、人口の流出が心配。市として飯山をどのように売り出していくのか方向付けが必要。街中も自然あふれる飯山であつてほしい。

○三橋寛一さん(外様・43歳) 市外から大勢のお客さんが来るようになることを期待している。市外の人との交流で子どもたちはいろいろな文化や考え方に触れたりすることができ、刺激を受けるだろう。

○東京からの一番列車到着歓迎式で歓迎演奏をした城南・城北中学校吹奏楽部、城南中学校吹奏楽部部長鈴木琴音さん(飯山・13歳) 新幹線開業のような一大行事は一生に一度しか経験できないと思うが、演奏で参加できたことが光栄。新幹線が開通している人々が飯山に来



て、私自身はいろいろなところに行けるので、人との交流をどんどん広げていきたい。○同城北中学校吹奏楽部部長仲ひかりさん(瑞穂・14歳) 楽しく演奏することができた。一生残る思い出になった。新幹線開業でもっと私たちのふるさと飯山を多くの方に知ってもらいたい。そして地元の花まつりに大勢の方に来て感動してもらいたい。コメントいただきました皆さん、ありがとうございました。

第3回北信州ハーフマラソン大会を開催します

スポーツ推進室 スポーツ推進係 ☎62-3111 内線 353・354

9月27日(日) 開催 ——— 清々しい秋の信越自然郷を走りませんか

北信州ハーフマラソン実行委員会では、第3回大会を9月27日開催と決定し、今年は、「信越自然郷」と銘打ったハーフマラソン大会となります。

コースについては、これまで飯山駅前であったゴールを本町商店街とし、折り返しの解消のため、瑞穂犬坊山駐車場の横(市道4-359号)、木島平村内を木島平村小学校までの上りの坂を走るコースに変更となりました。また、関門と給水所の位置も変わります。

さらに、小学生(4年生以上)と中学生を対象とした3kmコースを新たに設けます。本町商店街から国道117号、昨年新しくなった中央橋を渡り切って折返すというコースです。

昨年も盛況だった「信越自然郷うまいもの市」を今年も開催します。

大会のコース、規制時間等の詳細は追ってご案内します。大会に向け、交通規制等による地域のみなさまのご理解とご協力を、また、沿道から大会参加者への熱い応援を、また、ボランティアスタッフとして各給水所とゴール地点でのご参加、ご協力をお願いいたします。

○スタート地点・スタート時間
ハーフマラソン：野沢温泉村役場 8:30
10km マラソン：木島平村役場 8:50
3km マラソン：本町商店街 8:50
※申込みは、4月17日(金)からとなります

ご利用ください

土産品開発支援事業補助金

商工観光課 ☎62-3111 内線 212

市では、訪れた皆さんに飯山ならではの土産品を持ち帰っていただくため、市内で販売を予定している土産品の開発等を支援しています。

【対象者】

市内で販売するための土産品の開発などを計画している法人または個人で、市税等に滞納がない方

【対象事業】

土産品の開発もしくは改良または販路拡大を行うことで、地域経済への貢献と情報発信が見込まれる事業。ただし、販売に結びつく土産品であること

【対象経費】

開発、改良に伴う設備、備品の購入費、原材料費。包装のデザイン料、作成費。販路拡大に伴う経費。

【補助割合】

対象経費の2分の1以内(上限20万円)

【注意事項】

実施済み事業は対象になりません。計画の段階でご相談ください。



長瀬 哲 教育長



月岡 寿男 副市長

副市長に月岡寿男氏が再任
新制度の教育長に長瀬哲氏が就任

市議会3月定例会で足立市長は副市長に月岡寿男副市長を再任する人事案を提出し同意されました。副市長の任期は4月1日から4年間です。
また、同日、4月の改正地方教育法施行に伴い、教育長と教育委員長を統合した新教育長に、長瀬前教育長を充てる人事案を提出し同意されました。教育長の任期は4月1日から3年間です。なお、清水岩夫前教育委員長は1日から委員になりました。

●住民票の写し等とは
住民票の写し、戸籍の附票、戸籍の謄抄本(除票・除籍を含む)などによる権利侵害を防止するため、住民票の写し等を第三者からの請求により交付した場合に、その交付した事実をご本人にお知らせする制度が「ご本人への通知制度」です。通知を希望される方は事前に登録が必要です。

市民環境課 市民係 ☎3111 内線 151・156

住民票の写し等の第三者交付は 4月1日からご本人への通知制度を行っています

●住民票の写し等とは
住民票の写し、戸籍の附票、戸籍の謄抄本(除票・除籍を含む)などによる権利侵害を防止するため、住民票の写し等を第三者からの請求により交付した場合に、その交付した事実をご本人にお知らせする制度が「ご本人への通知制度」です。通知を希望される方は事前に登録が必要です。

●通知の対象外
・法や条例による職務のための請求など。
・弁護士、司法書士などが、訴訟や紛争処理手続きのため必要とする請求。
・通知の対象となる方は、飯山市に住民登録をし、住民票のある方(除票含む)、飯山市に本籍がある方(除籍含む)です。

子ども育成課子育て支援係 ☎3111 内線 364

住民票・戸籍の異動の際はご注意ください

児童手当の手続きはお早めに

児童手当の対象となるお子さんを養育している世帯で、住民票・戸籍の異動(出生・転出・転入・転居・離婚等)等の際には手続きが必要となる場合があります。

特に次の場合には、子ども育成課窓口にて手続きをしてください。

●お子さんが生まれたとき、転入したとき

児童手当を受給するためには申請が必要です。(※公務員の方は勤務先で申請をしてください。)

●受給者の住所が他の市区町村に変わったとき

飯山市での受給資格が消滅するため届出が必要です。※転出先の市区町村で、新たに申請をしてください。

●公務員になったとき、公務員でなくなったとき

公務員になったとき、また、公務員でなくなったときは、申請が必要です。

【ご注意ください】

児童手当は申請日の翌月分から支給されます。手続きが遅れると手当が受給できない期間が発生したり、受給資格消滅後にお支払いした手当を返還していただく場合もありますので早めに手続きをしてください。(出生日・転出予定日・該当日の翌日から15日以内)

●申請手続きに必要なもの
・印鑑・申請者(受給者)の健康保険証・申請者(受給者)名義の口座番号の控え
※転入した方で、1月1日に飯山市に住所がない方は、1月1日に住民登録されていた市区町村で発行の「児童手当所得証明書」が必要です。
※健康保険証等の添付書類が間に合わない場合でも先に申請することが出来ます。



▲ 制作2日目の3月2日には飯山小学校の児童が見学を訪れ田窪さんとふれあいました



▲ 徐々に全容が見え始めた制作6日目の3月6日。制作に集中する田窪さん



市街地の回遊性と仲町商店街を中心にしたにぎわい創出に取り組んでいるいいやま広小路会議による、いいやまいいまち広小路プロジェクトが「芸術とまちの再生」をテーマに「林檎の絵」の公開制作を企画しました。

美術家、田窪恭治さんが3月1日からパティスリーヒラノの壁に「林檎の絵」を描き始め、壁画が完成した3月15日、完成を祝うイベントが開催されました。

制作期間中、あまり一般には公開されない美術家の制作だったため、パティスリーヒラノのカフェ内には大勢の一般のお客さまや、小学生児童などが訪れました。

完成イベントで広小路会議の田中隆太代表は「今回のようににぎわいにつながる活動を少しずつ増やしていきたい」とあいさつしました。



完成イベントであいさつする田窪恭治さん



にぎわうオープンカフェ

とあいさつされ、田窪恭治さんは「市民と行政と芸術が三位一体で創るまちづくりはあるようでない。これをきつかけにまたいろいろな面から広小路を盛り上げられれば」と壁画と広小路界隈に込めた思いを話されました。また、パティスリーヒラノの平野信一社長は「田窪さんの魂を込めた絵を見て幸せな気分になったというお客さまもいた。広小路にいただいた大切なこの壁画を市内外へ発信して広小路を成長させていければ」とあいさつしました。

この後、パティスリーヒラノ周辺では地元有志の皆さんによる振る舞いや、新幹線開業を記念して平野さんが考案したケーキ「ベルジョワーズポム」や地酒などの振る舞いが行われ、多くのお客さまでにぎわいました。

パティスリーヒラノの壁の「林檎の絵」が完成

——— いいやまいいまち広小路プロジェクト ———

第32回 いいやま菜の花まつり

5月/3日 / 4日 / 5日

春満開の菜の花公園にお越しください

いいやま菜の花まつり実行委員会（市役所農林課内） ☎ 62-3111 内線 262・263

主なイベント

- 菜の花ウェディング (ECOMACO)・・・5/3
- 岡学園ファッションショー・・・5/3
- 第14回 臈月夜音楽祭・・・5/4
- 太鼓×ダンス 菜の花フェスティバル・・・5/5
- 菜の花商店街・・・5/2～5/6
- 野だて・・・5/3～5/4
- 餅つき大会・・・5/3・5/5
- 菜の花ライトアップ・・・5/3～5/5
- ※イベントには変更が生じる場合があります

春を告げる花々と新緑を巡る おさんぽバスツアー開催

標高差 2000m の信越自然郷エリアに咲く、多種多様な花々をおさんぽバスに乗って見に行きませんか。
運行期間：4月25日(出)～5月24日(日)
乗車料金：1ルート（おひとり）
大人 1800円、小人 500円
（未就学児童は無料）
受付・集合：飯山駅観光案内所（飯山駅 1階）

飯山駅観光案内所（信州いいやま観光局） ☎ 62-7000

A 北信濃の桜名所を巡る ルート 谷厳寺、宇木の千歳桜、東山公園、ケヤキの森公園、道の駅やまのうち等 4/25・26 午前便	C 菜の花となべくら高原の残雪 ルート 菜の花公園、なべくら高原、道の駅・花の駅千曲川等 4/29・5/2・3・4・5・6・9・10 午前便 5/9・10 午後便	D 桃とりんごの花々 信越五岳眺望 ルート 北信五岳道路のりんご畑、丹波郷、御鹿湿原、道の駅しなの 5/2・3・4・5・6 午後便
B 一本桜と水芭蕉に出会う ルート 袖之山のシダレザクラ、地藏久保の大桜、むれ水芭蕉、サンクゼールワイナリー等 4/25・26・29 午後便	午前便：10:00～13:00 午後便：14:00～17:00 	E 湿原散策と一面の芝桜 ルート 沼の原湿原、旬花咲く黒姫高原 5/23・24 午前便 5/23・24 午後便

中小企業経営者の皆さんへ 飯山市中小企業融資制度を拡充

飯山市中小企業融資制度は、中小企業の皆さんが事業経営に必要とする資金を円滑に調達していただくために、飯山市が金融機関へ資金を預託し、金融機関および長野県信用保証協会と協調して実施する「長期・固定・低利」の融資制度です。
市では、企業経営の安定化を支援し、北陸新幹線飯山駅開業に伴う新たな企業活

資金名	改定前	改定後
③ 「一般振興資金（運転）」の限度額を1500万円（従来1000万円）に拡大	21 割	18 割
④ 下記資金の貸付利率を改定	21 割	18 割
資金	創業支援 20 割	緊急経済 18 割
対策資金	18 割	16 割
特別資金	21 割	18 割
経営安定	21 割	18 割
緊急経済	18 割	16 割
対策資金	20 割	18 割
創業支援	20 割	18 割

寺町サミット in 飯山 が開催されます

5月7日(木)
会場：西敬寺

まちづくり課 計画係 ☎ 62-3111 内線 241・242

全国的に都市のグローバル化が波及する今、日本のまちなみや伝統文化の価値や魅力が見直されています。
21回目となる今回の寺町サミットでは、北陸新幹線飯山駅開業を記念し、国際化やグローバル化の進む近代社会の中で、寺町を活かしたまちづくりといった視点でお互いのまちの姿を語り合い、交流を深めます。
市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

- サミットの内容**
- 12:00～ 受付
 - 13:15 開会宣言 実行委員会委員長
 - 13:30～ 基調講演
演題 「宗教の心を活かしたまちづくり - 飯山市を中心として -」
講師 笹本正治氏（信州大学副学長）
 - 14:15～ 寺町の紹介とまちづくり（サミット加盟8都市【飯山市・金沢市・岐阜市・小松市・高岡市・七尾市・米沢市・上越市】のまちづくり団体より）
 - 15:30～ 意見交換会「市民の心を豊かにする寺町の維持」
パネリスト 加盟8都市の市長
 - 17:00～ サミット宣言 飯山市長

移住定住推進課 住宅係 ☎ 3111 内線 252 住宅に関する補助制度

●既存木造住宅の耐震診断と耐震補強工事補助金

- 市では住宅の地震に対する安全性の評価を無料で行う耐震診断と住宅の倒壊防止を進めるため、耐震補強工事費への補助を行います。
- 【住宅の耐震診断】
市が派遣する診断士が精密診断1回で正確な耐震性の評価をします。住宅所有者への診断料の負担はありません。
- 対象住宅
昭和56年5月31日以前に着工された木造の住宅
- 住宅屋根の克雪化工事費補助金
市では雪下ろし作業に伴う身体的、経済的負担の軽減や転落事故の防止を図るため、長野県の補助金を併せて活用し、住宅屋根の克雪化（融雪または落雪式屋根工事）費用に対し補助を行います。
- 補助対象工事
◎屋根融雪に係る装置の設置工事（新築および改修）
◎既設屋根を落雪式屋根に改修する工事
- 補助金額
・融雪装置設置費用の5分の1

※どちらの制度も事業の該当要件がこの他にもありますので、まずは市役所移住定住推進課までお問い合わせください。

野外焼却（野焼き） 不法投棄は法律で禁止されています

○禁止されている「野焼き」ってどんな行為？

野外焼却（野焼き）は一部例外を除いて法律で禁止されており、ごみを家庭で焼却することなど、ほとんどの野焼きは認められていません。

○野焼き、不法投棄は重大な犯罪です

野焼きや不法投棄をする、廃棄物の処理および清掃に関する法律第25条の規定により5年以下の懲役若しくは1000万円（法人は3億円）以下の罰金またはその両方が科されます。野焼きや不法投棄に対しては市・県で調査を行ったり、行為者に指導をしています。また悪質な事案は、警察による捜査が行われ、行為者が検挙される事例もあります。

不法投棄も法律により禁止されています。不法投棄は、道路沿いのポイ捨て、山林や空き地等、人目につかない場所への粗大ごみや家庭ごみの投棄などさまざまです。
不法投棄は有害物質による悪臭、土壌汚染、水質汚濁、景観の悪化等の重大な被害を

介護保険

平成27年4月から制度が変わりました

保健福祉課 高齢者介護保険係 ☎ 3111 内線 184・185

「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」の成立により介護保険制度が平成27年4月から段階的に改正されます。その改正内容についてお知らせします。

介護保険料

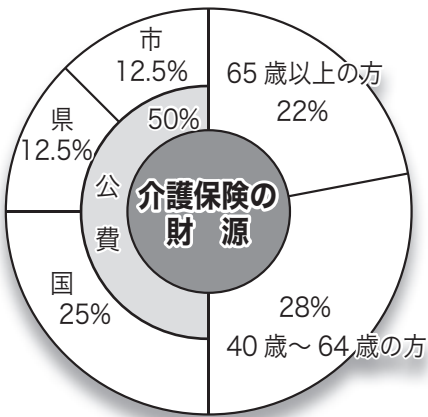
高齢化に伴い介護が必要が高齢者の増加や核家族化の進展など、社会情勢の変化により、家族での介護から社会全体で支えていく仕組みとして、平成12年度から介護保険制度が始まりました。介護保険を健全に運営するため、3年ごとに事業計画の見直しを行っています。増大しているサービスの利用量等を考慮して、平成27年度から平成29年度までの介護保険料が決まりました。

介護保険料は、40歳以上の方に納めていただく保険料と公費（税金）を財源に運営しています。財源の内訳は上の図のとおりです。

多様化などで、介護保険料の給付額も年々増加しており、介護保険料は引き上げざるを得ない状況です。

通知しますが、納期ごとの金額が一律でない場合があります。所得確定後にご通知する年間保険料額で調整を行いますので、ご承知ください。

65歳以上の方の介護保険料は、市区町村で必要なサービス費用をまかなうために算出された基準月額をもとに、所得段階別に分かれます。



飯山市の平成27年度から平成29年度までの介護サービス給付見込額は、3年間で約80億2400万円、その22%が65歳以上の方の保険料で納めていただく額となりますが、財政調整交付金が交付されて、その分保険料が軽減され、3年間で約15億408万円（1年間に5億136万円）が保険料として納めていただく額になります。介護を必要とする方の増加やサービスの

平成27年度からの飯山市の介護保険料

所得段階	段階の基準	保険料（年額）円
第1段階	生活保護者、世帯全員が住民税非課税の老齢福祉年金受給者、世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	34,200
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得額と課税年金収入額の合計が80万円超え120万円以下の方	47,880
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得額と課税年金収入額の合計が120万円超えの方	51,360
第4段階	住民税課税者がいる世帯で、本人が住民税非課税で、本人の前年の合計所得額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	65,640
第5段階	基準額。住民税課税者がいる世帯で、本人が住民税非課税で、本人の前年の合計所得額と課税年金収入額の合計が80万円超えの方	68,400
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の方	85,560
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の方	87,600
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の方	113,520
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上350万円未満の方	114,960
第10段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が350万円以上600万円未満の方	136,800
第11段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が600万円以上の方	150,480

北信広域連合からのお知らせ

があります。

平成27年4月1日以降、国の介護保険制度改正により指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）へ新たに入所できる方は、原則として要介護3以上の方となります。

望岳荘・高社寮・千曲荘・いで湯の里・菜の花苑・ふるさと苑
○詳細は、北信広域連合事務局（☎0269385050）までお問い合わせください。

介護保険制度の変更点

平成28年度から

新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まる
予防給付の一部（訪問介護・通所介護）を地域支援事業に移行

これまで全国一律だった要支援1と2の方の訪問介護・通所介護は、介護保険給付から外れ、各市町村が実施する地域支援事業に移行されます。既存の事業所による既存のサービスに加え、NPOや民間企業、ボランティアなどによる多様なサービスが提供されます。飯山市は平成27年度を準備期間とし、平成28年度から実施します。

平成27年4月から

地域包括ケアシステムの構築

団塊の世代が75歳以上となる平成37年度をめぐに、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、地域ケア会議の推進を行います。

平成27年4月から

特別養護老人ホームの入所基準

新たに入所する場合の入所要件が原則要介護3以上になり、在宅での生活が困難な中重度の方を支える施設としての機能が重点化されました。ただし、要介護1、2であっても、やむを得ない事情により一定の要件を満たす場合には特例として入所できる場合もあります。

平成27年8月から

高額介護サービス費の上限額新設

高額介護サービス費の利用者負担段階区分に「現役並み所得者」が新設されます。（同一世帯に課税所得145万円以上の第1号被保険者がいて、年収が単身世帯383万円以上、2人以上世帯520万円以上の方）

平成27年8月から

高額医療・高額介護合算制度の限度額

医療と介護の両方に自己負担があり、それぞれの制度での限度額を適用後の年間自己負担額が合算制度の限度額を超えたとき、超えた分が支給されますが、70歳未満の方の限度額が変更されます。

介護予防サポーター講習会 開催

☎ 地域包括支援センター ☎ 62-3111 内線 183.186

介護予防サポーターとは
介護予防、健康づくりのため仲間と一緒に地域で元気に楽しく介護予防活動のお手伝いをしてくれる皆さんです。

下記の日程で介護予防サポーター講習会を開催します。おおむね55歳以上の方で介護予防サポーターになってくれる方、また介護予防や健康づくりの活動に興味のある方はぜひご参加ください。

日程	月日	時間	日程	月日	時間
1日目	6月9日(火)	9:30～12:00	6日目	7月10日(金)	10:00～12:00
2日目	6月12日(金)	10:00～12:00	7日目	7月17日(金)	10:00～12:00
3日目	6月19日(金)	10:00～12:00	8日目	7月24日(金)	10:00～15:00
4日目	6月26日(金)	10:00～15:00	9日目	7月31日(金)	10:00～12:00
5日目	7月3日(金)	10:00～12:00	10日目	8月4日(火)	9:30～12:00

会場：いいやま女性センター未来

受講料：無料

募集期間：4月15日（月）～5月29日（金）

その他：受講日数が全体の80%以上で修了証書を交付します





平成27年度事業

一般会計総額:144億8,000万円 (168億7,000万円)
各特別会計総額: 79億7,000万円 (76億2,000万円)
水道事業会計: 5億7,000万円 (7億2,000万円)
総額: 230億円 (252億円)

第5次総合計画・基本構想で掲げる将来都市像
「自然と共生する豊かな暮らし
『技と縁(えにし)のまち飯山』」の実現を目指して

平成27年度の重点施策

1. 新幹線を活用した人口定着、若者定住、経済活性化の推進
 2. まちづくり、文化、観光、交流の推進
 3. 子育て、教育、健康、福祉の推進
 4. 防災、環境、行財政改革
- (※ここでは特徴的な事業をお知らせします)

●新規事業 ◎一部新規拡充等 ○継続事業 () 前年度事業費

自然共生による新しい価値観の発信

産業連携・景観づくり 3,200万円 (7,400万円)

- 景観形成整備事業 890万円 ○土産品開発支援事業 188万円 ○まち並整備事業(支援含む) 1,275万円
- 寺まちサミット開催事業 230万円

克雪 4億9,400万円 (4億6,600万円)

- 除雪対策事業 4億5,000万円 ○除雪機械整備事業 3,000万円 ○住宅除雪支援事業 450万円
- ◎住宅屋根克雪化事業 600万円

環境保全 5,000万円 (3,800万円)

- 環境・ごみ減量・再資源化推進事業 340万円 ○環境調査美化推進事業 390万円 ◎リサイクル推進事業 4,240万円

飯山の四季の美しさを活用したまちづくり

新幹線駅周辺整備・まちづくり 15億7,800万円 (49億2,900万円)

- 区画整理事業 1億6,850万円 ○駅西地区整備(駅西線含む)事業 5,800万円
- (仮)文化交流館建設事業 10億8,400万円 ●(仮)文化交流館開館イベント 600万円
- (仮)文化交流館運営事業 1,600万円 ●新幹線駅周辺施設維持管理事業 830万円 ●駐車場管理事業 1,600万円
- 都市計画変更事業 48万円

道路・公園整備 1億6,600万円 (4億9,500万円)

- 都市計画道路静間線整備事業 5,100万円 ○協働のみちづくり事業 2,420万円 ○道路新設・改良事業 4,549万円
- 飯山城址整備事業 410万円 ○都市公園施設整備事業 290万円

上下水道整備 1億2,600万円 (6,200万円)

- ◎簡水・上水統合事業 700万円 ◎戸狩終末処理場長寿命化事業 1,090万円
- ◎農集常盤第一公共下水道編入事業 7,770万円 ◎農集木島南部公共下水道編入事業 970万円

地域産業おこしと若者定住

移住定住・住宅 1億3,500万円 (4,400万円)

- 人口対策(人口定着、若者住宅、移住定住推進)事業 828万円
- 移住定住支援住宅建設促進事業 680万円 ○三世代等同居住宅建設支援事業 399万円
- 空き家対策推進事業 145万円 ○さわやか婚活応援事業 178万円 ◎市営住宅整備事業 1億1,270万円

商工業振興 5億7,400万円 (6億1,700万円)

- 新産業創出事業 260万円 ○企業誘致対策事業 190万円 ○商工業振興事業 700万円

農業振興 2億6,500万円 (1億8,200万円)

- 新規就農総合支援事業 925万円 ○農業振興対策事業 233万円 ○地区農業再生推進事業 118万円
- ◎農産物販売推進事業 312万円 ○協働のむらづくり事業 700万円 ◎みゆきポーク生産振興対策事業 366万円

高速交通網による交流の促進

観光振興 1億5,100万円 (1億6,100万円)

- 広域観光推進事業 3,619万円 ◎観光施設整備事業 920万円
- 観光交流センター・飯山駅アクティビティセンター運営事業 4,100万円 ●全国京都会議開催事業 97万円
- 新幹線開業PR推進事業 500万円 ●まちなか観光推進事業 76万円

国際交流・姉妹都市交流 900万円 (1,100万円)

- 姉妹都市・観光都市交流事業 145万円 ○インバウンド推進事業 220万円 ○国際交流事業 570万円

公共交通 7,900万円 (1億200万円)

- 公共交通運行事業 7,200万円 ●二次交通展開事業 200万円

たくましさと郷土愛を育てる教育

飯山らしい教育の推進 12億2,800万円 (1億6,500万円)

- 城南中学校用地取得・移転事業 6億2,000万円 ●中学校給食センター移転事業 3億918万円
- 旧第二中学校除却事業 1億円 ●小中学校ICT教育推進事業 520万円
- わかる授業・確かな学力育成事業 147万円 ○学力向上総合対策事業 935万円
- ◎飯山らしい教育推進事業 350万円 ◎小学校施設整備事業 1億円 ◎平和学習事業 75万円
- ◎中学校国際交流事業 555万円 ○育英資金貸付事業 100万円 ○教師用教科書指導書購入事業 466万円

芸術文化・スポーツ振興 7,400万円 (6,800万円)

- 重要文化的景観(小菅の里及び小菅山)保護推進事業 400万円 ◎芸術文化振興事業 390万円
- 文化財調査事業 810万円 ◎企画展開催事業 236万円 ○スポーツツーリズム推進事業 72万円
- 長野県スキー大会週間開催事業 485万円 ○スポーツ振興事業 588万円 ○ジュニアスポーツ振興事業 730万円
- スポーツ施設リフレッシュ事業 1,700万円

人権・男女共同参画 200万円 (300万円)

- 男女共同参画推進事業 55万円

子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち

高齢者・障がい者福祉・介護 4億7,600万円 (5億円)

- 高齢者生きがい対策事業 1,977万円 ●要援護者台帳管理システム整備事業 105万円
- 生活困窮者自立相談支援事業 577万円 ●北信圏域権利擁護センター運営事業 303万円

子育て支援 6億100万円 (6億円)

- 保育の充実(1歳児対応、土曜日・時間延長) 1,676万円 ○延長・一時保育委託 825万円
- 第3子以降保育料等無料化 3,355万円 ○児童医療給付事業(0歳～中3) 2,089万円
- ◎かるがも支援事業 70万円 ○子育て世帯臨時特例給付金事業 1,146万円

健康づくり 9,500万円 (9,300万円)

- 人間ドック費用助成事業(国保) 1,276万円 ○健康増進事業 2,750万円
- 特定健康診査等事業(国保) 1,520万円 ○市民健康診査事業 1,419万円 ◎こうのとりのり支援事業 30万円

医療体制整備 1億3,300万円 (1億7,600万円)

- 地域中核医療機関支援事業 1億2,253万円 ○医師招へい推進事業 550万円

防災・防犯・安全 7,000万円 (3,900万円)

- 自主防災会育成強化事業 180万円 ○消防防災施設整備事業 4,300万円 ○防災対策整備事業 420万円
- ◎防災・減災対策事業 200万円 ◎交通安全施設整備事業 1,300万円

活力あるふるさとづくり・その他 6億200万円 (2億4,100万円)

- ◎ふるさと寄付金推進事業 4億円 ○市税収納率向上対策事業 195万円 ○地域おこし協力隊事業 264万円
- 輝く地域づくり支援事業 300万円 ○臨時福祉給付金給付事業 4,079万円 ●農業委員会委員選挙 450万円
- 長野県議会議員一般選挙 1,431万円 ●国勢調査 1,158万円 ●経済センサス活動調査 8万円





平成27年度

飯山市の支援事業

●集落（団体）への支援事業

事業名等（担当係）	補助（交付）金額等
●輝く地域づくり支援金（企画財政課ふるさと応援係） 地域づくりを目指し住民自ら行う事業への支援。	支援金額：対象事業費の70%以内（重点テーマ「飯山市の歴史、文化、景観等の観光資源の掘り起こし等による新幹線時代にふさわしい観光地づくり」に該当する事業は80%）（限度額50万円※重点テーマ該当事業は100万円） 募集期間：5月21日（木）まで
●共同集会施設建設支援事業（企画財政課企画調整係）	集落の集会施設建設を支援。 補助率：建設費の1/2（1000万円限度）
●コミュニティ助成事業（企画財政課企画調整係）	（勸自治総合センターが、宝くじ社会貢献広報事業として、地域コミュニティの健全な発展を図ることを目的に助成金を交付します。助成内容、事業例等はお問い合わせください。
●集落合併補助金（企画財政課企画調整係）	集落機能の維持に向け多集落合併を支援する事業。
●協働のもりづくり事業（農林課耕地林務係） 集落で管理する里山や森林の下草刈り等の活動を支援。	交付対象森林1ヘクタールあたり20万円 既に交付を受けた対象森林は、1ヘクタールあたり10万円以内
●鳥獣対策事業（農林課耕地林務係） 鳥獣による被害等を防止する対策について支援。	補助率：鳥獣防除の防護柵等の経費の90%以内
●協働のむらづくり事業（農林課耕地林務係） 地域住民が協働で行う農業用排水路・農道等の整備に対して支援。	・事業に要する建設資材の原材料支給 ・建設重機使用料 ・測量設計等の技術援助（限度額単年度100万円以内）
●米食味コンクール出品料補助（農林課マーケティング係）	米食味コンクールの出品料について支援。 補助率：出品料の一部補助
●協働のみちづくり事業（道路河川課建設係） 区と市が協働して、地域に即した特色のある道づくりを行う。	・事業に要する建設資材の原材料支給 ・建設重機使用料 限度額：1事業100万円以内
●ごみ集積施設整備事業（市民環境課生活環境係） 露天ごみステーションに新規でごみ集積施設を設置する場合や、ごみステーション、資源物ステーションの集積施設を更新する場合の助成。	①露天のごみ集積所に集積施設設置 1/2 補助（上限5万円） ②景観に配慮した集積施設設置 4/5 補助（上限10万円）（都市計画区域内）
●自主防災組織等活動支援事業（危機管理防災課防災消防係） 防災訓練を実施する自主防災組織の活動に対して支援。	・防災訓練経費および防災備品等の整備 70%補助（上限20万円）
●自主防災組織育成強化事業（危機管理防災課防災消防係） 各区の自主防災会の設立に対し補助。	・組織化に伴う防災備品等の整備 50%補助（上限5万円）
●消火栓放水器具等設置事業（危機管理防災課防災消防係） 各区や自主防災会が行う、消火栓放水器具等の設置に対し支援。	・補助率1/2（上限5万円）
●ふるさとづくり地域社会推進事業（市民学習支援課文化財係）	地域課題克服や宝物の再評価を行う地域住民の自主的な活動に対し支援。
●まち並修景整備支援事業（まちづくり課まち並整備係） 住民協定に基づくまちづくり活動、修景工作物整備等を支援。	補助対象：住民協定の認定を受けた区域の団体、文化的景観保存計画に定める区域の団体で国の補助対象にならないもの、風景づくり市民団体、住民協定の締結に向けた活動をする団体 ※補助率・補助限度額についてはお問い合わせください。
●花修景活動地域支援事業（まちづくり課まち並整備係） 地域の皆さんによる緑化活動の経費の一部を補助。	花苗、用土肥料、農業代にかかった経費の1/2以内を補助（上限2万円） 申請期間：5月11日（月）まで

■個人等への支援事業

事業名等（担当係）	補助（交付）金額等
■住宅耐震対策事業（移住定住推進課住宅係） 地震に対する既存木造住宅の安全性等に関する診断士の派遣および耐震補強工事の一部を補助。 → 詳細は12ページに掲載	
■住宅屋根融雪化事業（移住定住推進課住宅係） 住宅を融雪式屋根にする、または落雪式屋根に改修する者に対し補助金を交付。 → 詳細は12ページに掲載	
■三世代等同居住宅建設支援事業（移住定住推進課移住定住係） 市内で親等と同居する住宅を新築または増築する方への支援。	市内に、60歳以上となる親等と同居する目的で住宅を新築または増築する方。住宅建設に係る借入金額の年3%以内補助（上限45万円）

集落（団体）支援 個人支援

市では、市内で実施予定の各活動に対し支援を行うため、平成27年度も多くの支援施策を計画しています。ここでは集落（団体）および個人支援に関する事業の一部を紹介します。積極的に活用いただき、市内活性化の一助にさせていただきたいと思います。なお、ここで掲載している事業は概略ですので、詳しい要項等については、必ず担当課等にお問い合わせください。

事業名等（担当係）	補助（交付）金額等
■移住・定住支援住宅建設促進事業（移住定住推進課移住定住係） 市外から転入し、住宅を建設または取得する方に建設・取得補助。	・住宅建築 最高150万円補助（建築場所等により金額は異なります） ・中古住宅購入 最高80万円補助（年齢等により金額は異なります）
■空き家活用等事業（移住定住推進課移住定住係）	・空き家バンクに登録した住宅の家財道具の処分、改修等に対し助成。
■地域資源活用型起業支援事業（商工観光課） 市内の地域資源を活用して起業を行うものに対して補助金を交付。	製品・商品・加工品の製造または販売等を行うため、新たな店舗等を開け事業を予定している会社等が、製造、営業のための設備設置や購入、建物の購入および改修等を目的として新たに投資する資金 ・市内の法人、個人 補助率：1/2以内（上限200万円） ・市外の法人、個人 補助率：1/3以内（上限200万円）
■土産品開発支援（商工観光課） → 詳細は10ページに掲載	市の魅力を生かした土産品の開発、改良、販路拡大を行う個人または法人などを支援。
■生ごみ処理器購入費補助事業（市民環境課生活環境係） 一般家庭、店舗、事業所等の生ごみ処理器購入費用の一部を補助。	補助対象機種・補助額 ①5千円以上の生ごみ堆肥化容器（コンポスト容器等） ⇒購入額の1/2以内（上限5千円） ②1万円以上の電動生ごみ処理機 ⇒購入額の1/2以内（上限2万円）
■人間ドック費用助成事業（国保）（市民環境課国保年金係） 国保加入者が人間ドックを受診する時の経費に対し助成。	対象者：35歳以上75歳未満 助成額：日帰り2万円、1泊2日2万5千円 5歳毎の節目年齢該当者3万円
■住宅除雪支援事業（保健福祉課社会福祉係） 住家の雪下ろしや除排雪を「住宅除雪支援員」の協力を得て行う。	・作業単価1時間2,020円うち1,720円を市が助成 【派遣対象世帯】屋根の雪下ろしができない世帯（※）の内、自己の「労力・資力」および「無償労力」「子ども等からの仕送り」等の支援が無い世帯。 （※詳細はお問い合わせください）長野以北に親族がいる場合は対象外
■児童医療費負担軽減（保健福祉課障がい福祉係） 福祉医療費の対象を中学校3年生までとし、保護者の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進。	
■医学生奨学金支援（保健福祉課健康増進係） 市内の医療機関に医師として従事しようとする者に対し、奨学金を貸与。（返還免除：市内病院に医師として貸与期間と同期間従事）	奨学金の貸与額月額20万円を限度。貸与決定日の属する月から卒業する月まで（最長6年間） 対象者：大学で医学を専攻している方で、卒業後3年以内に市内の医療機関に医師として従事する意思を有する方
■障害者・寝たきり老人等タクシー乗車券給付の対象者給付（保健福祉課障がい福祉係） 重度の障害者、要介護度2以上の高齢者を対象とし、1枚500円の乗車券を対象者の居住地区に応じて交付します。（年24～48枚）	
■脳脊髄液減少症患者支援（保健福祉課健康増進係）	脳脊髄液減少症患者の医療費に対し補助。
■後期高齢者人間ドック費用助成（保健福祉課健康増進係）	後期高齢者が人間ドックを受診する時の経費に対し助成。
■このとり支援事業（保健福祉課健康増進係）	子どもができにくく治療を受けている夫婦に、治療にかかる医療費の一部を助成。
■がん検診無償化（保健福祉課健康増進係）	国のクーポンによる無償化の他、検診初年度の無償化も実施。
■第3子以降保育料等無料化（子ども育成課子育て支援係）	第3子以降の児童に係る保育料等を減免することにより、保護者の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進。保護者に子が3人以上いる場合、その3人目以降の児童に係る保育料等を免除。
■育英資金奨学生（子ども育成課学校教育係） 小中学校教員を志して進学する大学生に奨学金を貸与。	対象者：市内に生活の本拠を有し、引き続き1年以上居住していることまたは居住していたこと ほか 貸与金額：月額4万円以内 償還方法：卒業後6カ月後から貸付期間の2.5倍の期間で償還
■新規就農総合支援（農林課農業振興係） 国制度：新規就農した青年就農者に対し、農業を始めてから経営が安定するまで最長5年間、年間150万円以内で交付 市制度：①新規就農した個人に対し農業を営むために必要な経費の3/4以内、年間50万円（最長3年間）以内で交付 ②法人等に対し、従業員の研修支援や雇用定着支援として、年間50万円（最長3年間）以内で交付	
■アスパラガス生産振興支援（農林課農業振興係）	アスパラガスの茎枯対策のため雨よけ施設の設置を支援。 5万円以内／1a
■まち並修景整備支援事業（まちづくり課まち並整備係） 住民協定に基づく建築物、工作物等の修景整備等を支援。	補助対象：住民協定の認定を受けた区域の個人、文化的景観保存計画に定める区域の個人で国の補助対象にならないもの、景観重要建造物または景観重要樹木の所有者 ※補助率・補助限度額についてはお問い合わせください。





**石川県小松市**

～ 曳山 250 年 第二幕 ～
小松市伝統の祭り お旅まつり



お旅まつりは約 360 年の歴史をもつ小松市伝統のお祭り。見どころは、各町の曳山が一堂に揃う「曳山八基曳揃え」。ライトアップされた曳山の舞台の上では「曳山子供歌舞伎」が演じられ、大人顔負けの迫力ある演技をお楽しみいただけます。

■日 時 5 月 8 日（金）～ 10 日（日）
■場 所 小松中心市街地（JR 小松駅前他）
■問合先 小松市観光交流課 ☎ 0761-24-8076

**石川県七尾市**

能登地区最大の春祭り！
青柏祭 曳山行事



高さ 12m、重さ 20t と日本一の大きさを誇る山車「でか山」3 台が市街地を曳き回されます。見どころは、方向転換「辻廻し」！訪れる人々が山車を曳くことができる参加型の祭りです。

■日 程 5 月 2 日（土）・・・人形見
5 月 4 日（月祝）・・・神事
5 月 3 日（日）～ 5 日（火祝）・・・曳山運行
■場 所 大地主神社（山王神社）～市街地
■問合先 七尾市観光協会 ☎ 0767-53-8424

**新潟県糸魚川市**

～ 天下御麵 ～
越後上越「食の嵐」 in 糸魚川

北陸新幹線・えちごトキめき鉄道の開業を記念し、グルメイベント「食の嵐」が糸魚川で開催されます。糸魚川ブラック・妙高レッド・上越ホワイトの 3 色の焼きそばやご当地グルメが大集合。前夜には「春・はしご酒」も開催され、前売券 700 円分で 1 ドリンクとおつまみを楽しめます。

■日 時 5 月 17 日（日）10:00～16:00
■場 所 糸魚川駅前周辺特設会場
■料 金 前売券 2,000 円（当日券あり）※ 100 円券 21 枚綴
■申込先 ～天下御麵～越後上越「食の嵐」 in 糸魚川実行委員会 ☎ 025-555-7344



富山県富山市

～富山の春～ **山岳リゾートを満喫できる立山山麓めぐりはいかがですか？**

立山山麓では、キャンプやトレッキング、新しいスリルが体験できるジップラインなど、ほかとはひと味違うアクティビティが楽しめます。また、立山黒部アルペンルートは、北アルプスの壮大な自然を満喫しながら横断するダイナミックな山岳観光ルートです。

○ジップライン・アドベンチャー立山
営業期間 4/25（土）～ 11/3（火祝）
○立山黒部アルペンルート営業期間 4/16（木）～ 11/30（月）予定
■問合先 富山市観光振興課 ☎ 076-443-2072
<http://www8.city.toyama.toyama.jp/kanko/>



木島平村

ー農・食・人の交流拠点ー
「FARMUS（ファームス）木島平」オープン！

5 月 1 日（金）に木島平村農業の 6 次産業化の拠点である「FARMUS（ファームス）木島平」がオープンします。

この施設は、地元農産物の直売所やその農産物を活用したレストラン・カフェ、農産物加工所、キッチンスタジオ、情報案内所などを配置した、木島平村の農業、食、観光などの発信拠点であり、『道の駅』にも登録される予定です。

年間を通じて農産物の加工体験や、料理教室、農村文化の体験などを企画・運営することにより、地域の活性化と都市農村交流の推進を図っていきます。



さまざまなイベントをご用意して皆さまをお迎えいたしますので、ぜひご家族そろって FARMUS（ファームス）木島平にお出かけください。

■問合先 木島平村役場 農の拠点施設推進室
☎ 82-3111 内線 135

野沢温泉村

今年も開催！！
「ねんりんこどもまつり」

ゴールデンウィークの 5 月 3 日～ 5 日、村の駅「ねんりん」でこどもまつりを開催します。毎年好評の残雪を利用した「そりすべり・雪遊びコーナー」を今年も計画しています。

この他、バックホー・タイヤドーザの乗車体験や、くじ引き・わた菓子・たこ焼き・やきとり等も多数出店予定。また地元の皆さんによる山菜等特産物の販売もありますのでどうぞお出かけください。

■問合先 村の駅 ねんりん ☎ 85-4441



栄村

雪深い秋山郷にも春の訪れ
秋山郷春の山菜まつりを開催します

5 月になると秋山郷にも春の訪れがやってきます。ブナの新緑と山桜、そして残雪が織りなす景色とともに、春の味覚を堪能してみませんか。

『秋山郷春の山菜まつり』が下記の日程で開催されます。さまざまな山菜をご用意して、皆さんのお越しをお待ちしています。

■日 時 5 月 2 日（土）～ 3 日（日）10:00～14:00
■場 所 栄村小赤沢 秋山郷総合センター（とねんぼ）前
■内 容 山菜の試食、販売など
■問合先 栄村振興公社 ☎ 87-3115



市営住宅入居者募集

**移住定住推進課 住宅係**
☎ 62-3111 内線 252

【募集団地・戸数】
●曙町団地 3 戸
●水上団地（曙町） 2 戸
●地域特別賃貸住宅（野坂田） 1 戸

【申込用紙配布・募集受付期間】
4 月 27 日（月）～ 5 月 14 日（木）
（受付時間 8:30～17:15 土日祝祭日を除く）
申込みが募集戸数を超えた場合は抽選
抽選日時：5 月 26（火）10:00～
市役所 4 階 第 1 委員会室

【随時募集中の団地・戸数】
●曙町団地 1 戸
●水上団地（曙町） 1 戸

※申込方法、入居資格等、詳しくは移住定住推進課住宅係までお問い合わせください。

**保健福祉課 障がい福祉係**
☎ 62-3111 内線 176・189

**福祉医療費特別給付金給付事業の
対象者を拡大しました**

今まで所得制限超により、福祉医療費特別給付金の対象外になっていた（本人、配偶者、被扶養者の所得が一定以上ある）方のうち、障がい児（満 18 歳に達する日以降の最初の 3 月 31 日までの間にいる方）については、平成 27 年 4 月 1 日から所得制限を撤廃することになりました。

**保健福祉課 社会福祉係**
☎ 62-3111 内線 172

**生活や就労などでお困りの方の相談所（☎ 67-0269）
「まいさば飯山」開設**

生活に困っている方のさまざまな相談に応じ、支援するため、市は長野県と共同で長野県・飯山市生活就労支援センター（愛称「まいさば飯山」）を、本町（飯山市大字飯山 1-2-1 番地 1）の飯山市福祉センター内に開設し、4 月 1 日より業務を開始しました。

相談者の状況に応じた支援機関・資金等のアドバイスや、必要に応じてハローワーク、福祉事務所と連携した相談者支援を行います。営業時間は、（月）から（金）（休日を除く）の午前 9 時 30 分から午後 5 時までです。ご利用ください。

市内水道水の測定結果は全て不検出 水道水の放射線物質測定結果

 上下水道課 水道係 ☎ 62-3111 内線 227

市では定期的に水道水の放射線物質を計測しています。今回は 3 月 13 日に実施しました。検査の結果いずれも不検出でした。

水道水の放射線物質の測定結果

検査結果：全て不検出（検出下限値：1Bq/kg）
検査物質：放射性ヨウ素 131 放射性セシウム 134、137、136
原水種類：地下水 測定対象：源水

検査箇所
瑞穂中央簡易水道 （針田水系）
太田北部上水道
三郷（旭）簡易水道
中谷簡易水道

基準値：10Bq/kg

測定機関：県科学技術開発センター 測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

23 市報いいやま / 15.4

22